

教職課程の認定制度について

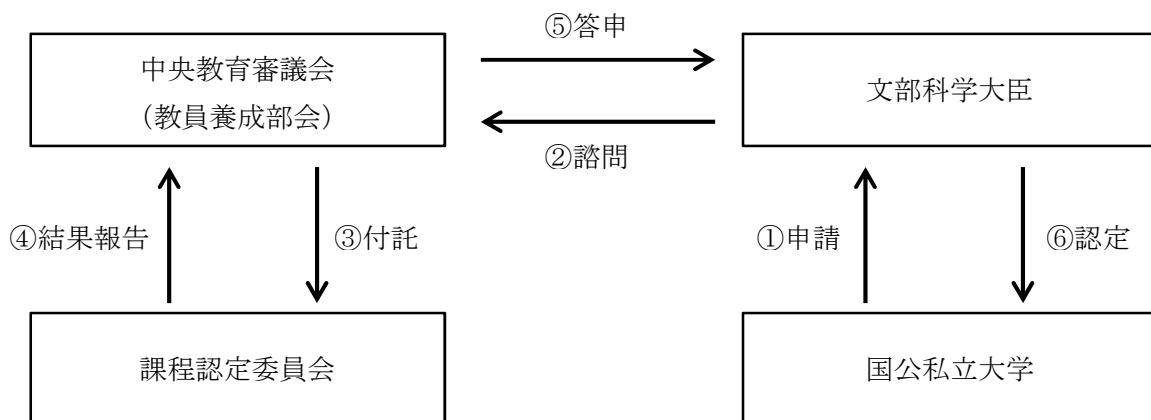
1. 課程認定制度の概要

- 幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の教諭、並びに養護教諭及び栄養教諭の免許状の授与を取得するためには、教育職員免許法の定めるところにより、所定の基礎資格を備え、かつ、「教科及び教職に関する科目」等について所定の単位を修得することが必要。

教育職員免許法別表第一（小学校教諭関係部分抜粋）

免許状 の種類	所要資格	基礎資格	大学において修得することを必要とする 最低単位数	
			教科及び教職に関する科目	
専修免許状		修士の学位を有すること。	8	3
一種免許状		学士の学位を有すること。	5	9
二種免許状		短期大学士の学位を有すること。	3	7

- 大学において修得することを必要とする単位は、文部科学大臣が免許状の授与の所要資格を得させるために適当と認める課程（教職課程）において修得したものであることが原則（別表第1備考第5号）。
- 文部科学大臣による教職課程の認定は、中央教育審議会に諮問し、その答申に基づき行うこととされている（別表第1備考第5号イ、教育職員免許法施行令）。
- 教職課程の審査は、中央教育審議会初等中等教育分科会教員養成部会の専決事項とされており、当部会の付託を受け、課程認定委員会で実施。



2. 課程認定の審査

(1) 審査基準

- 教職課程の審査は、教育職員免許法及び同法施行規則のほか、教員養成部会決定である「教員免許課程認定審査基準」等によって行っている。

(2) 主な審査事項

- ① 学科等と免許状との関係：教職課程を置く学科等の目的、性格と認定を受けようとする免許状との相当関係が適切か。
- ② 教育課程：教育職員免許法施行規則に定める科目が適切に開設されているか
- ③ 教員組織：専任教員の教育研究業績が適切か。また、必要な専任教員数が確保されているか。
- ④ 施設、設備：必要な施設、設備、図書等が整備されているか。
- ⑤ 教育実習校：学生数に応じ適当な規模の教育実習校が確保されているか。
など

3. 課程認定大学等数及び免許状取得状況

(1) 課程認定大学等数（平成31年4月1日現在）

区分	大学等数※	課程認定を受けている大学等数	
			全体に占める割合
大学	756校	606校	80.2%
大学院	623校	413校	66.3%
大学専攻科	79校	32校	40.5%
短期大学	332校	228校	68.7%
短期大学専攻科	105校	17校	16.2%

※平成29年5月1日現在。

(2) 免許状の種類別取得状況（平成28年度課程認定大学卒業者）

種類	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	養護教諭	栄養教諭	合計
専修	254	1,528	4,838	6,038	220	67	18	12,963
一種	17,436	23,013	42,788	55,150	4,427	2,746	1,111	146,671
二種	29,163	2,663	1,646	—	268	405	613	34,758
合計	46,853	27,204	49,272	61,188	4,915	3,218	1,742	194,392

※指定教員養成機関の卒業者を含む。